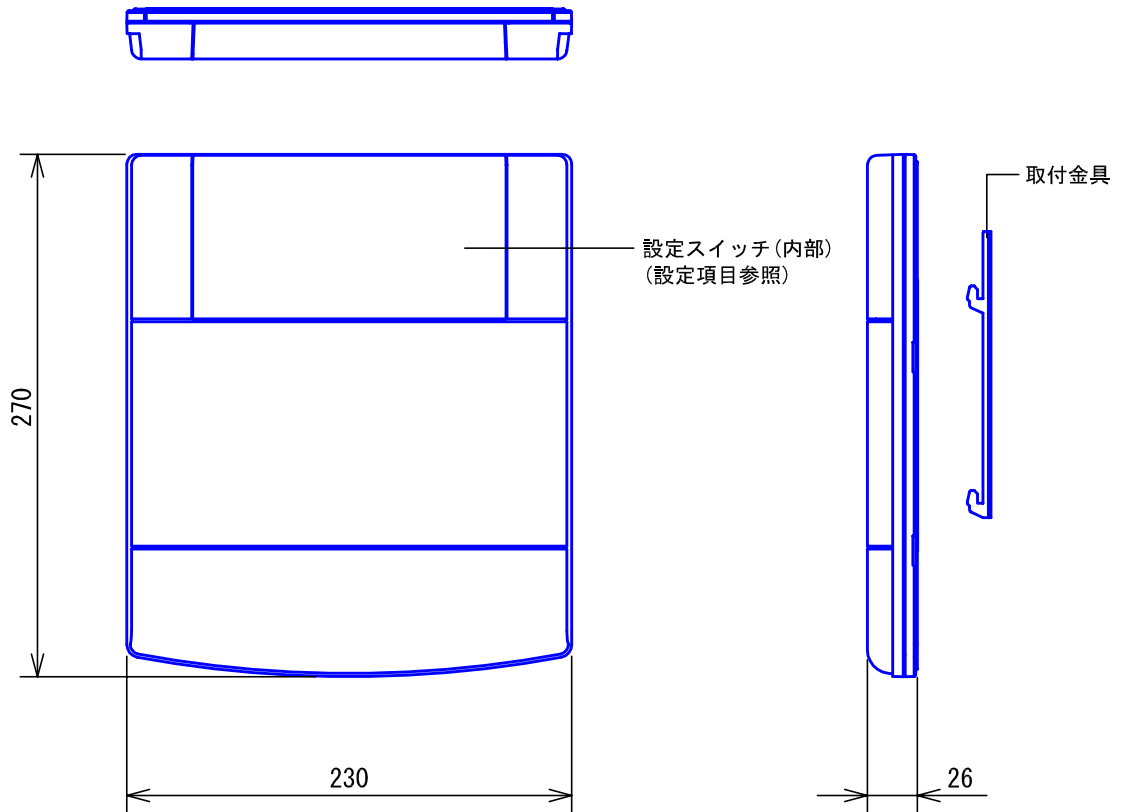
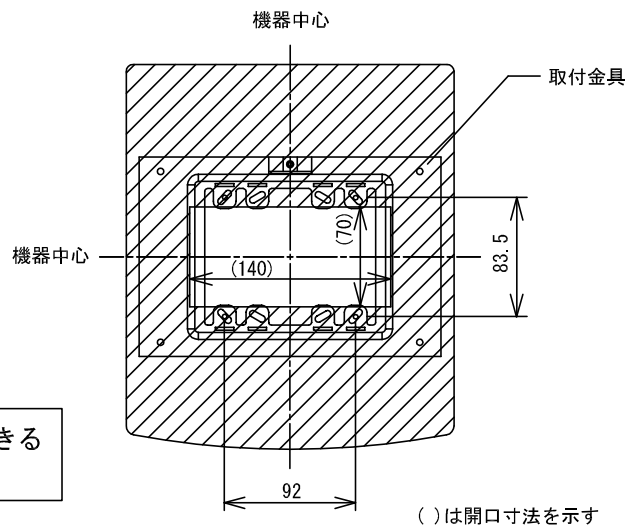


■外観図



●取付寸法



保守・メンテナンスができる場所に設置すること。

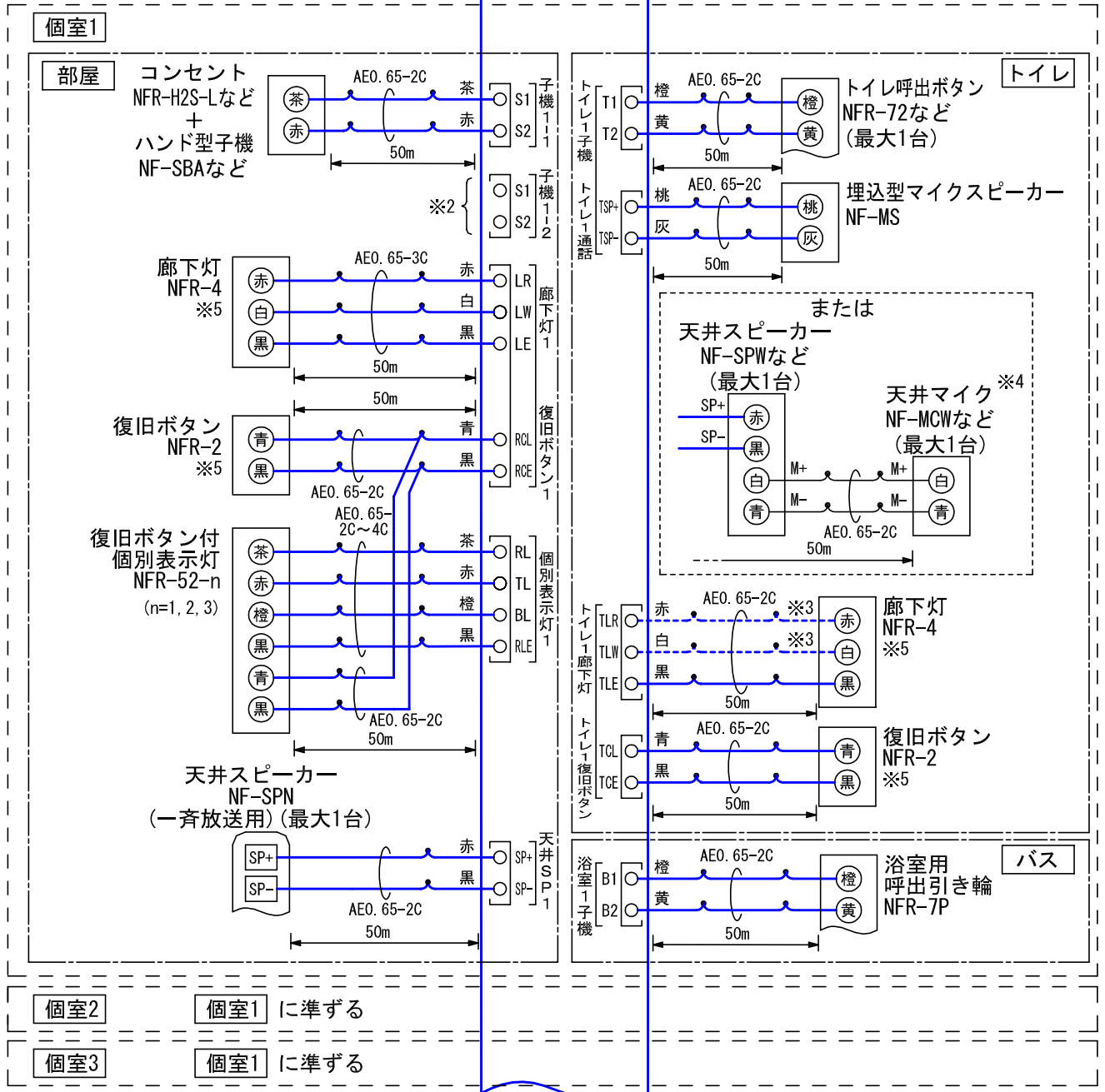
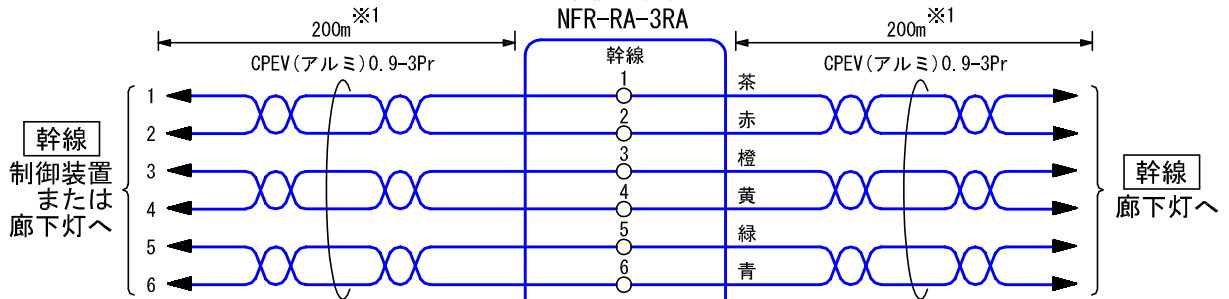
■仕様

電源電圧	DC36V(制御装置から供給)	質量	約840g
通話路数	3通話路	色調	エッグホワイト(5Y9/0.2 近似マンセル値)
形状	壁取付型		
適合ボックス	JIS3個用スイッチボックス		
材質	自己消火性ABS樹脂		
品名	ルームアダプター (3個室用)	図名	外観図/仕様
品番	NFR-RA-3RA	図番	N01553-1-6
		単位	mm
		改訂	1
		作成	2010年12月27日
			アイホン株式会社

■接続図

【ベッド単位通話の場合】

ルームアダプター
(3個室用)
NFR-RA-3RA

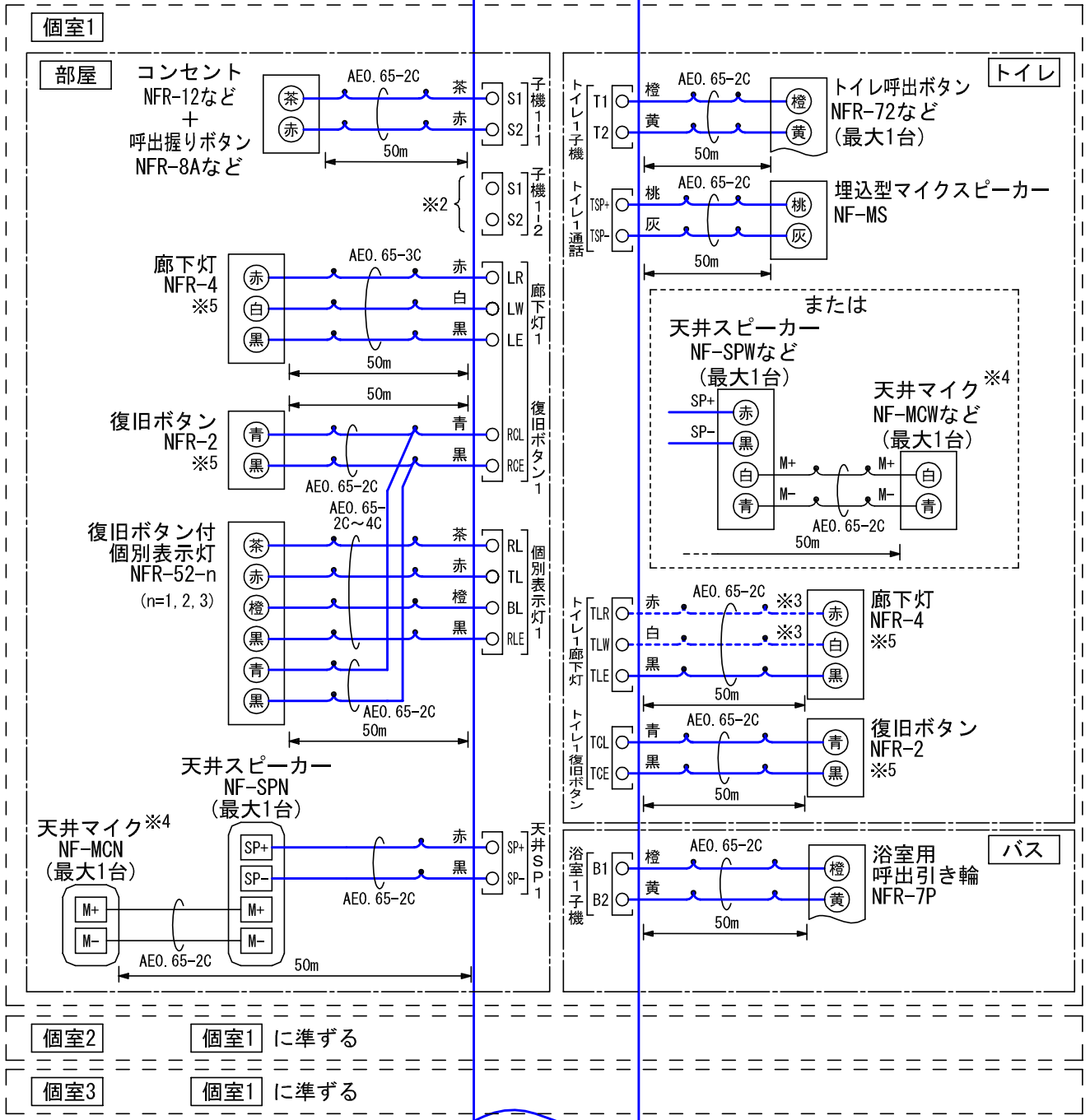
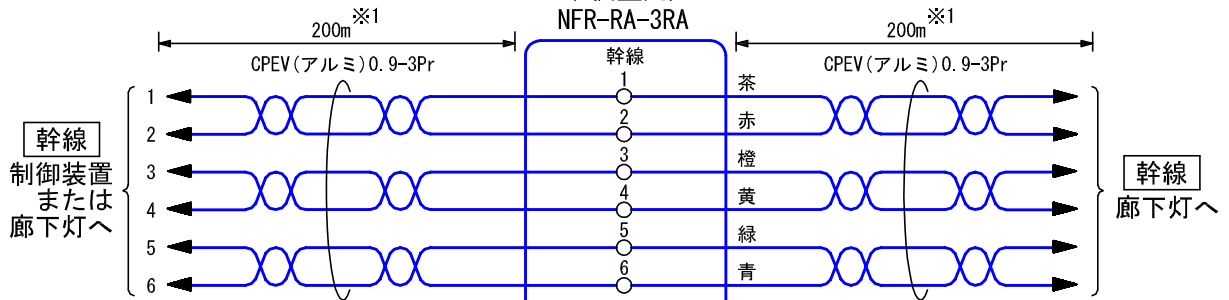


品名	ルームアダプター (3個室用)	図名	接続図	単位	mm	作成	2010年12月27日
品番	NFR-RA-3RA	図番	N01553-2-6	頁	2/6	改訂	1

アイホン株式会社

【ルーム単位通話の場合】

ルームアダプター
(3個室用)
NFR-RA-3RA

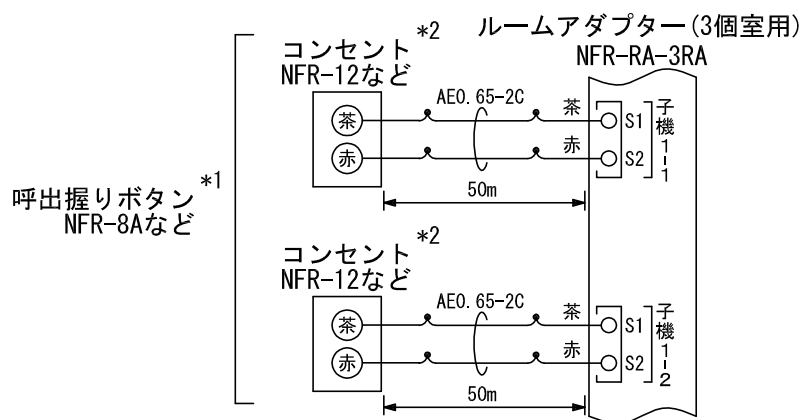


個室2 個室1 に準ずる
個室3 個室1 に準ずる

品名	ルームアダプター (3個室用)	図名	接続図	単位	mm	作成	2010年12月27日
品番	NFR-RA-3RA	図番	N01553-3-6	頁	3/6	改訂	1
							アイホン株式会社

※1. 制御装置の制約事項:「幹線系統について」を参照のこと。

※2. コンセントやコンセント付埋込型子機は1個室に2台接続可能。

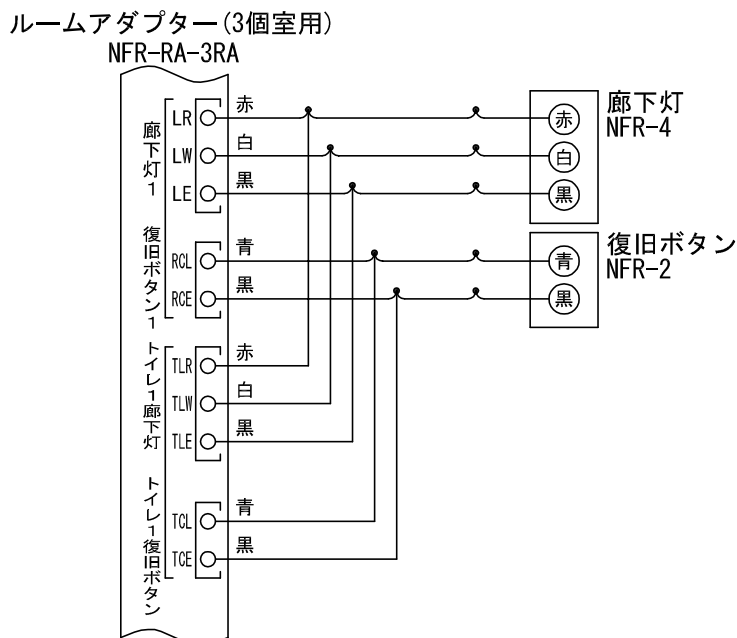


- *1. 接続できる台数は1台のみ。運用する側のコンセントへ接続すること。
(2台接続すると呼出ができなかったり、脱落断線警告が発報される場合がある。)
- *2. 2台とも脱落断線警告停止スイッチを停止させないこと。
(取扱説明書や注意喚起タグカードなどで説明のこと)

※3. 設定SW3「共用部/一般呼出設定」で「コール」に設定した場合は白へ接続し、「トイレ・バスコール」に設定した場合は赤へ接続する。

※4. 天井スピーカーと天井マイクは1m以上離して設置すること。

※5. 廊下灯—トイレ廊下灯—復旧ボタン—トイレ復旧ボタンを共用する場合は下図のように接続する。



品名	ルームアダプター (3個室用)	図名	接続図		単位	mm	作成	2010年12月27日
品番	NFR-RA-3RA	図番	N01553-4-6	頁	4/6	改訂	1	アイホン株式会社

■制約事項

- 身体や、その他機材等にふれない場所に設置すること。
- 天井裏や床面などへの設置はしないこと。
- 室内に使用できる配線ケーブルはAE, GPEV, IEVのみ。
(推奨線種AEφ0.65以外を使用する場合、配線数によっては、ボックスに配線ケーブルが納まらないことがあるので注意が必要)
- リード線の総数が50本を超える場合は、JIS4個用スイッチボックスの使用を推奨する。
- コールまたはトイレコール/バスコール発報時、復旧ボタン付個別表示灯での復旧はできない。
復旧させるにはトイレ復旧ボタンまたは共用の復旧ボタン(■接続図※5参照)を使用すること。
- ルームアダプター1台に対して、個室ごとの通話単位設定はできない。
- 1系統あたりのルームアダプターや集合廊下灯の接続台数は最大20台。

<1系統あたりの一斉放送を行う子機と天井スピーカーの設置台数算出について>

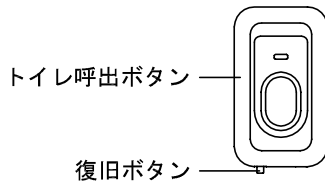
計算方法

$$\text{一斉放送を行う子機台数} + (\text{一斉放送を行う天井スピーカー台数} \times 2) \leq \boxed{40\text{台}} \text{以下}$$

(例) 1系統あたり子機15台、天井スピーカー10台を設置する場合

$$15\text{台} + (\text{天井スピーカー}10\text{台} \times 2) = 35\text{台} \leq 40\text{台}$$

- トイレコールとバスコールが両方発報したとき、トイレ呼出ボタンの復旧ボタンでの復旧はできない。
(復旧させるにはトイレ用の復旧ボタンまたは共用の復旧ボタン(■接続図※5参照)を使用すること。)



■機能一覧

- 制御装置と子機の中継器(アダプター)として使用する。
- コンセントやコンセント付埋込型子機を1個室に2台接続時、どちらに呼出握りボタンやハンド型子機が接続されているかを自動検出する。(使用できる呼出握りボタンやハンド型子機は1台のみ)
- 呼出種別により表示が異なる

	廊下灯		個別表示灯(赤)	トイレ廊下灯	
	赤	橙		赤	橙
スタッフコール	早い点滅	—	点滅	—	
オプションA(緊急☆)	早い点滅	—	点滅	—	
オプションB(緊急)	早い点滅	—	点滅	—	
トイレコール	—	—	点灯	遅い点滅	—
バスコール	—	—	点灯	遅い点滅	—
コール	—	—	点灯	—	早い点滅
オプションA(一般)	—	早い点滅	点灯	—	
オプションB(一般☆)	—	早い点滅	点灯	—	
ナースコール	—	早い点滅	点灯	—	
点滴	—	早い点滅	点灯	—	
トイレ介助	—	早い点滅	点灯	—	
脱落断線	—	遅い点滅	点灯	—	

☆. 出荷時設定

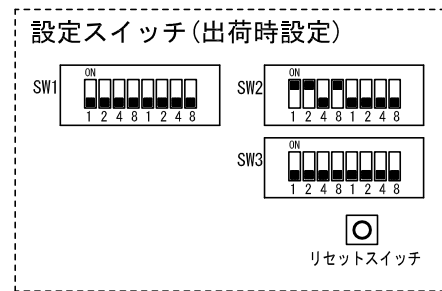
- 子機の呼出の復旧(廊下灯・トイレ廊下灯消灯)
- 各個室に廊下灯および復旧ボタンの接続可能。

品名	ルームアダプター (3個室用)	図名	制約事項/機能一覧		単位	mm	作成	2010年12月27日
品番	NFR-RA-3RA	図番	N01553-5-6	頁	5/6	改訂	1	アイホン株式会社

■設定項目

スイッチ		機能	OFF	ON				
設定スイッチ	SW1	左	1	アダプター番号設定				
			2					
			4					
			8					
		右	1			端末設定	—	端末アダプターに対し、 両方ともONにする
			2					
			4					
			8					
	SW2	左	1	親機の表示窓数				
			2					
			4					
			8					
		右	1	ベッド、トイレ・バス呼出の表示設定	1窓(ベッド+トイレ・バス)	2窓(ベッド、トイレ・バス)		
			2	一斉放送	個別子機	天井スピーカー		
			4	通話単位	個別子機	天井スピーカー・マイク		
			8	呼出確認音鳴動の有無	有り	無し		
	SW3	左	1	共用部/一般呼出設定1(個室1)	トイレ・バスコール ★1	コール		
			2	共用部/一般呼出設定2(個室2)	トイレ・バスコール ★1	コール		
			4	共用部/一般呼出設定3(個室3)	トイレ・バスコール ★1	コール		
			8	子機1接続台数設定(個室1)	1台 ★2 ★3	2台		
		右	1	子機2接続台数設定(個室2)	1台 ★2 ★3	2台		
			2	子機3接続台数設定(個室3)	1台 ★2 ★3	2台		

- 未使用 SW3-4, 8(右)



- ★1. 浴室用呼出引き輪を接続する場合は必ず「トイレ・バスコール」設定にすること。
(「コール」に設定すると呼出不可)
- ★2. 子機の接続台数が1台の場合は、「子機n-1」側の端子へ接続すること。
- ★3. コンセントのない埋込型子機(NF-SDなど)や受話器型子機(NF-SE)を接続する場合は、「子機n-1」側の端子へ接続すること。(2台接続不可)

品名	ルームアダプター (3個室用)	図名	設定項目			単位	mm	作成	2010年12月27日
品番	NFR-RA-3RA	図番	N01553-6-6	頁	6/6	改訂	1	アイホン株式会社	